



発行日2019. 1. 10

生活クラブ連合会
TEL:03-5291-6700
FAX:03-5285-1839

★農作業を体験したい人、しっかり手伝いをしたい人、各人の思いがつながる援農ができました！

●「無茶々園の生産者は楽しく、働き者！」段々畑のみかん山&海体験（無茶々園）

・作業中も、たくさんの日常的な会話をしてくださり、短い日程の中で、できるだけ、たくさん生産者と交流ができる様に企画されていたと思います。場所が違えば、生活も地域の人と人の繋がりも全然違うことを、肌で感じました。人口が少ないからこそその伝統行事やお祭りを大事にして、とても温かさを感じました。このような体験は、自然を相手にその地に根付いた仕事を生業としている生産者と直接会えたからだと思います。素晴らしい企画に感謝です。（千葉、30代女性）



みかん山での作業（無茶々園）

●「身を清めてから作業！」お正月の定番「しめ飾りづくり」（JA加美よつば）

・しめ飾りを飾る家庭が減っている中で、しめ飾り飾りが沢山の手間と熟練された技によって作られている事を学べて良かったです。また、神聖なものとして身を清めてから作業に入り、完成後も神社で神入れの儀式をしているなど大切にされている事も知ることができました。このような背景を知って、しめ縄飾りを飾る家庭がもっと増えたらと思いました。（東京、30代女性）



しめ飾りに挑戦！（加美よつば）

●「白菜の葉を切る刃の形がすごい！」秋冬白菜の収穫作業（JA加美よつば）



白菜の収穫（加美よつば）

・何事も経験できるのは幸いです。白菜の中には、4キロクラスのものもあり、当日終了後、筋肉痛を感じましたが、楽しかったです。特に印象に残ったのは、白菜の葉を切り落とす刃の刃の形状で、先

の方が曲がっており、最初は粗悪品が来たのか？！と思いましたが、それがとても使い易く専門の刀でした。お宿でも、地元特産の食材にふれあい、寒い夜の星空は冷たい空気の中、とっても美しかった。山の地域なのでお天気の変化が激しいようです。雨具、長靴は天気予報に限らず必携だと再認識しました。（東京、60代女性）

●「無農薬での実践の、理論的な説明に納得！」ニラの収穫準備（栃木県開拓農協）

・日々の野菜作りに対する姿勢に心打たれました。微生物を大切に、環境を考え、農薬を使わずに対応、ハウスには、七星テントウムシなどが、草むらで冬眠の支度の様子。

・微生物の多い畑には、野菜に甘味があり、鮮度も長持ちするとのこと。この野菜を生活クラブの方々によく買っていただき、生産者を育ててほしい。ニらは甘味があり、ハウレンソウはえぐみがなく、小松菜は葉に厚みがあり、甘い。

たくさんの方々に参加していただきたい貴重な体験でした。（静岡、60代女性）

・農福連携で障害者の方と一緒に作業をした。皆さん、とてもいい人で楽しく作業が出来た。作業で教わることも多かった。戦力になっているとの話を聞き、いい連携だと感じた。（東京、40代男性）

★春の夢都里路くらぶフェアのお知らせ♪

「北海道 空知で秋野菜の収穫」（北海道アンの会（北海道））

「夏の段々畑のみかん山&海体験」（西日本ファーマーズ 工か四国（無茶々園；愛媛県））

「遊佐町共存の森で下草刈り」（遊佐町共存の森運営協議会（山形県））

日時：3月2日（土）13時～16時 場所：生活クラブ連合会（新宿区新宿）

NEW

企画への申込・問い合わせは、夢都里路くらぶ TEL:03-5291-6700 まで

次号発行予定 1/20ごろ